



南郷の風

令和2年度
第8号

2学期始業日を迎えて

24日間の夏休みが終了しました。例年になく短い夏休みとなりました。また、感染症拡大防止のために町内の学校プール開放がなくなりました。しかし、育成会が主体となって、町教育委員会分室の協力を得ながら社会体育施設としての南郷小プールを利用することができました。保護者の皆様には、監視のご協力、大変ありがとうございました。おかげ様で、事故や感染もなく夏休みを無事に終えることができました。

始業日には、全校生が登校しました。真っ黒に日焼けし、一回りも二回りも大きく成長した姿を見ることができました。

さらに、3年生と5年生に転入生を迎え入れ、75名で2学期がスタートしました。

始業式の中で校長から次のようなことを話しました。南郷小がめざす子どもの姿について、具現化すべく教職員一同頑張っまいるのでよろしくお願ひいたします。また、始業式では5年生の代表児童が、「夏休みの思い出と2学期がんばりたいこと」を発表しました。

みなさんに会うことができうれしく思います。

全国のニュースでは、夏休み中に水の事故や熱中症で亡くなる方が少なからずいらっしゃいました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大があり、県をまたいだ移動や帰省をされなかった方も多くいると思います。

そのような中、皆さんは南郷小の児童として南郷小の児童らしく夏休みを過ごすことができたと思います。

本校には、南郷小がめざす児童の姿がありました。もう覚えませんか。

一つ目は、「自分で考え、行動する子」

二つ目は、「仲間とともに、みがき合う子」

三つ目は、「学んだことを生かす子」です。

例えば、校長先生が「自分で考え、行動したこと」は、夏休み中に体を鍛えようと考え、走る練習をしたことです。その距離を合計すると40kmになります。南郷小学校から下郷にある「塔のへつり」というところまで走った計算になります。夏休みを振り返って、「自分で考え、行動する」場面や出来事があった人は手を挙げてください。

例えば、校長先生が「仲間とともに、みがき合ったこと」は、話し方が上手になりたいと思って紙芝居を練習し、学童さんで披露したことです。夏休みを振り返って、「仲間とともに、みがき合う」場面や出来事があった人は手を挙げてください。

例えば、校長先生が「学んだことを生かしたこと」は、3年生がハウセンカを育てていることを学びました。走る練習をしていたら3年生の皆さんが育てていたハウセンカと同じ鉢植えが新しく建てられた家の玄関にありました。後で紹介しますが、ハウセンカの鉢植えから3年生の転校生が来たことが分かりました。夏休みを振り返って、「学んだことを生かす」場面や出来事があった人は手を挙げてください。

2学期は、1学期よりも学校に来る日が多くなります。また、行事も多くなります。1学期のように、感染症拡大防止のための新しい生活様式の中で、コロナに負けないように元気に過ごしましょう。

そして、2学期も「自分で考え、行動する子」「仲間とともに、みがき合う子」「学んだことを生かす子」を意識して生活しましょう。



奉仕作業ありがとうございました

夏休み最終日の8月24日(月)午前6時から奉仕作業を行いました。平日にもかかわらず朝早くから大勢のご参加をいただきありがとうございました。



1時間程度の作業時間を見込んでおりましたが、多くの参加と手際の良さで7時には終了することができました。たいへんきれいになり、始業日に子ども達を迎えることができました。

避難訓練を実施しました

9月1日(火)防災の日に避難訓練を行いました。今回は、休み時間に先生方がいないところで地震が発生したという想定で行いました。事前の予告はなく、休み時間に緊急放送を入れて避難をしました。休み時間のために自由に動き回っている子ども達一人一人が放送をきちんと聞き、放送の指示に従って避難することができました。安全に確実に全員を避難させ、人員の確認を速やかにすることができました。



【 連 絡 】

9月20日(日)に予定されていましたが南郷町民体育祭が中止になりました。それに伴い、授業日の繰替えは行いません。したがって、9月28日(月)は繰替休業日ではなく、通常の授業日になります。